

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日墨戦略的グローバル・パートナーシップ推進事業に係る経費		担当部局庁	中南米局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	中米カリブ課		課長 野口 泰		
会計区分	一般会計		施策名	I-3 中南米地域				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第2号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成22年2月、カルデロン・メキシコ大統領訪日時(公式実務賓客)に、日墨首脳間で発表された「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ行動計画」の内容を着実に実施に移していく。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	メキシコから日墨交流計画(現日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画)の経験者である有識者を東京に招き、21世紀の日墨グローバル・パートナーシップを考える有識者会議を開催し、右会議の結果を纏めた提言を出してもらう。右提言を両国の戦略的グローバル・パートナーシップの強化、21世紀の両国関係のありうべき姿を検討するにあたっての有益なインプットとして役立てる。また、同有識者会議のパネリスト他、多様な分野で活躍する日墨の有識者が一堂に会するレセプションを開催し、グローバルパートナーとしての両国の人的交流の裾野の拡大を図る。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	5	-	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	5	-	
	執行額		-	-	-			
執行率(%)		-	-	-				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	<成果目標> 日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画を通じた、両国の人的交流の裾野・ネットワークの強化・拡大。 <成果実績> 進出日系企業数		成果実績	社	-	-	-	450
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	21世紀の日墨グローバル・パートナーシップを考える有識者会議の開催。		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
				会議参加人数 (人)	- (-)	- (-)	- (-)	- (200)
単位当たり コスト	5百万円		算出根拠	平成23年度において事業全体に要する経費(5百万円)/平成23年度の会議回数(1)				
平成23 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝礼	593	-					
	会議費	2,448	-					
	招へい費	1,966	-					
計	5,007	-						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	－	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年2月に日墨首脳間で発表された「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ行動計画」の内容を着実に推進していく観点から、多様な分野で活躍する日墨の有識者が参加する会議を開催し、その成果として、21世紀の日墨グローバル・パートナーシップについて提言を得ることは、両国の人的交流の関係の強化・拡大に資するものであり、同趣旨に鑑み国が主導で行うべき事業である。		
予算監視・効率化チームの所見			
		廃止	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					